

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子:やさしいっばい かしこい子:かっぱい たくましい子:やる気いっばい ～



和土小だより

さいたま市立和土小学校

令和7年 8月27日(水)

8・9月号

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1353番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Webページ: <https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール: wado-e@saitama-city.ed.jp

児童数 148名

「仲間とつながる」楽しい学校

校長 中野尾 奈都江

暑かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。朝の昇降口では、7月からミストシャワーを実施しています。登校した子どもたちは、ミストを顔に浴びて笑顔いっぱいになります。

昇降口や廊下や階段では、朝も業間休みも、帰る時も、子どもたちが元気にあいさつを交わしています。「あいさつ」は、誰もが簡単にできるコミュニケーションの第1歩です。

和土小では、花笑み教育として、「仲間とつながる～多様な人との関わりを通して人の思いや願いを知る。自分の思いや願いを伝える～」という取り組みを進めています。夏休み中には、城南中学校にて、和土小・新和小・城南中の小中一貫教育合同教員研修を実施しました。2学期も、より一層、小・中一貫教育「花笑み教育」の充実に努めてまいります。7月初旬には、城南中の2年生が、「未来くるワーク体験」として和土小で3日間の職場体験を行いました。7名の生徒達は新和小の卒業生なので、母校との違いを感じたり、小学校生活共通のことを思い出したりして、楽しそうに3日間を過ごしていました。和土小の子ども達も、中学生のお兄さんに学習のアドバイスをしてもらったり、一緒に遊んだりして、とても嬉しかったようです。10月30日には「つぼみの日」(6年生が城南中を訪問)、3月には「花笑みの日」(城南中生徒が和土小を訪問)があります。

また、7月30日には「さいたま市ストップ!いじめ子どもサミット」で、さいたま市の小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童生徒の代表と、保護者・地域の方・教職員が、大宮国際中等教育学校を会場にして交流しました。グループ会場では、和土小の児童会長が、和土小「いじめ撲滅」のスローガン「いじめゼロ ～めざせもっとニコニコ学校～」としての、あいさつを中心とした活動や、元気になる言葉が一段ずつ貼られた「スマイル階段」を紹介しました。そして、3校の参加者グループで、「大切だと思うこと」「何をすればよいか」について話し合いました。それぞれが小さなふせんに、自分の考えを短く書き、模造紙に貼っていきました。模造紙にたくさん集まった意見を、似た意見でまとめて「キーワード」を考えました。言葉を決めるだけでなく、各学校に「キーワード」をもち帰り、在校生に説明して、活動するなど実行に移すことをみんなで考えました。

花笑み3校のキーワードは「知ろう 話そう 認め合おう～よさも、ちがいも認め合おう～」です。そして、全体会会場の体育館では、参加者全員が集まり、話し合いの成果を伝え合いました。さいたま市の小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童生徒が一堂に会して、自分の思いや考えを伝え合う場をもち、「人間関係づくり」や「人権」について一緒に考えた日でした。

子どもたちは、夏休みの地域の行事やご家庭での様々な体験を通して、大きく成長したと思います。これからも、子どもたちの願いや、保護者の方・地域の方の願いを「地域とともにある学校」として実現していけるように、様々な人と積極的に交流できる機会を設けていこうと思います。花笑みテーマ「和:Partnership (パートナーシップ)」は、子どもたちが地域の多様な人と、学びを通してつながることで、みんな一緒に笑顔になれるような体験・経験をする「楽しい学校」「地域共生」を表していると考えております。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



スマイル階段